

会 議 録

ぎふ清流国体恵那市実行委員会 第1回宿泊衛生専門委員会

日 時 平成22年3月8日(月)

開会：午後3時00分

閉会：午後4時45分

場 所 岩村振興事務所 大会議室



出席者 ◎近藤良三 ○小椋一郎 伊藤佳子 橋本典明 神尾寛和 光岡郁雄 太田
明伯 市原 裕 堀 恒夫

事務局 小木曾康弘（国体準備室長） 松村和佳（課長補佐） 中嶋務 平林恵明 後藤
治巳

1. 開会

○事務局

皆様、こんにちは。定刻を過ぎましたので、ただいまから第1回の宿泊衛生専門委員会を開催させていただきます。よろしくお願いいたします。

私は、実行委員会事務局の次長であります小木曾でございます。事務局長は西部でございますけれども、本日、教育委員会の臨時会がありまして、そちらのほうに出ておりますので欠席をさせていただきます。よろしくお願いいたします。

それでは、本日、報告事項が4件と、審議事項が3件ございますので、よろしく御協議のほどお願いいたします。

2. あいさつ

○事務局

はじめに委員長であります近藤良三先生より、ごあいさつをいただきたいとします。よろしくお願いいたします。

○委員長

皆さんこんにちは。年度末という大変お忙しいところおいでをいただきまして、まことにありがとうございます。

宿泊・衛生専門委員会ということでございます。宿泊といいますのは、私、初めてでございますので、ちょっと戸惑つとるところです。どうか、来たる国体には心地よく選手をお迎えしなきゃなりませんので、ひとつよろしくお願いいたします。

3. 専門委員紹介

○事務局

それでは、次第の3でございますが、専門委員紹介のほうへ移らせていただきます。

お手元の資料の1ページをごらんください。名簿がつけてございます。その2番目の伊藤桂子委員でございますが、委嘱した時には、西尾公男委員に委嘱をお願いしまして、その後、議会のほうの人事のほうで、このたび、市民福祉委員長におなりになられたということで、伊藤桂子委員にお願いするようないでさせていただきます。

つきましては、順次、自己紹介をお願いしたいと思います。時計回りで簡単
をお願いしたいと思いますので、よろしく申し上げます。

○委員長

恵那医師会と恵中医会、そして体育連盟の会長をやっております近藤でござ
います。どうぞよろしくお願ひいたします。

○委員

明智町の地域協議会長をやっております橋本でございます。よろしくお願ひ
します。

○委員

私、恵那市の自治連の副会長と中野方自治連合会長をやっております神尾と
申します。よろしくお願ひします。

○委員

恵那保健所の生活衛生課長の市原でございます。よろしくお願ひします。

○委員

こんにちは。恵那市の医療管理部長の堀です。よろしくお願ひします。

○委員

岐阜県弓道連盟の国体実行委員会事務局長をしております。もう既に5年ほ
どたちますけれども、並びに恵那市の弓道連盟の副会長をしております太田と
申します。よろしくお願ひします。

○委員

失礼します。岐阜県スケート連盟の理事長をやっています光岡と申します。
よろしくお願ひします。

○委員

先ほどご紹介いただきました、市民福祉委員長の伊藤桂子です。よろしくお
願ひいたします。

○委員

小椋一郎と申します。本日は、岐阜県の旅館ホテル生活衛生同業者組合の恵
那支部長ということですが、ほかのこの実行委員会のほうは、恵那市の自
治連合会長もやっておりますので、神尾さんと同じようにほかの会議も、あわ
せますと3つぐらいになります。どうぞよろしくお願ひします。

○事務局

どうもありがとうございました。

4. 報告事項

- (1) ぎふ清流国体の概要について
- (2) 専門委員会の設置と役割について
- (3) ぎふ清流国体恵那市PR活動報告について
- (4) 先催市視察報告について

○事務局

それでは、続きまして次第の4、報告事項のほうに移らせていただきます。なお、この委員会ですが、委員会規約に基づきまして2分の1の出席をもって成立するということになっておりますので、本日12名の委員中3名がご欠席ということで、2分の1に達しておりますので、有効に成立するというのを御報告申し上げます。

規約に基づきまして、委員長が議長を務めるということになっておりますので、委員長さん、司会進行をよろしくお願いいたします。

○委員長

よろしくお願いいたします。ただいま、報告がありましたように、報告事項4本でございますが、(1) ぎふ清流国体の概要について、どうぞよろしくお願いいたします。

○事務局

はい、それでは報告事項(1) ぎふ清流国体の概要について報告させていただきます。すみませんが、座って説明させていただきます。

1、国体とは広く国民の間にスポーツを広めること。スポーツ精神を高揚し、国民の健康増進と体力向上を図ること。地方スポーツの振興と地方文化の発展に寄与すること。国民生活を明るく豊かにすることを目的として、毎年各都道府県を持ち回りで行われる、国内最大級の体育・スポーツの祭典です。

2、ぎふ清流国体開催概要、(1) 開催年、平成24年です。開催までの先催県ですが、平成22年、夏季大会が千葉県で行われます。弓道競技に関しましては、匝瑳市で開催されます。冬季大会の北海道ですが、これはもう既に1月の末に開催されております。スケート競技は釧路市のほうで開催されました。平

成23年、山口県、弓道競技のほうが生口市のほうで開催されます。冬季大会ですが、正式決定ではありませんが、青森県で開催されるという予定となっております。

ぎふ清流国体の会期について、冬季大会が平成24年1月28日から31日、この間でスケート競技が開催されます。平成24年2月14日から17日の間でスキー競技が高山市のほうで開催されます。夏季大会が平成24年9月29日から10日9日の間で開催されます。

開催地ですが、県内の各市町で開催されますが、次のページをめくっていただきますと、各市町で開催されます競技が一覧となっておりますので、こちらでご確認ください。

主催ですが、財団法人日本体育協会、文部科学省、岐阜県です。

各競技会については、会場地市町及び財団法人日本体育協会加盟競技団体です。

実施競技ですが、冬季大会のほうは正式競技2競技、夏季大会のほうは正式競技37競技、公開競技2競技、デモンストレーションとしてのスポーツ行事が28行事開催されます。

ぎふ清流国体の愛称・スローガン等についてですが、愛称「ぎふ清流国体」、美しい清流に恵まれた私たちのふるさと岐阜県、爽やかな川の流れるように人々が出会い、絆を深める舞台となることを願います。

スローガン、「輝け はばたけ だれもが主役」、大会にかかわるすべての人々がキラキラと輝き、夢と感動を分かち合い、ともに未来をつくる国体とします。

マスコットキャラクターですが、「ミナモ」です。キラキラした水面に住んでいる妖精です。元気いっぱい、スポーツと自然が大好き。

イメージソングですが、「はばたけ 未来へ」。全国から応募のあった127作品の中から採用しました。このイメージソングに振りつけがされてまして、ミナモダンス、ミナモ体操というものもつくられております。後から皆さんでミナモ体操のほうをやってみたいと思いますので、よろしく願います。

4、恵那市開催概要ですが、冬季大会、平成24年1月28日から31日の4日間で、スピードスケート競技が開催されます。会場地ですが、武並町にあります

岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場で、本大会・練習会場ともにこちらで開催します。

来場者の見込みですが、選手・監督・視察で400名、競技役員・競技補助員150名、一般観覧者延べ4,000人を予定しております。

夏季大会のほうで、平成24年10月6日から9日の4日間、弓道競技を開催します。会場予定地ですが、まきがね公園にあります体育館と多目的運動広場の特設会場にて、近的・遠的競技を開催します。本大会・練習会場ともにこちらになっております。

来場者見込みですが、選手・監督で314名、競技役員139名、競技補助員87名、一般観覧者6,650人、こちらは兵庫県の実績でこの人数を出させていただきます。

リハーサル大会ですが、弓道大会のリハーサル大会を平成23年6月4日から5日の2日間で、第58回全日本勤労者弓道選手権をもってリハーサル大会とします。

スピードスケートですが、平成23年1月12日から14日の間で、全日本ジュニアスピード選手権大会をリハーサル大会として開催いたします。

以上です。

○委員長

それでは、(2)ですが、専門委員会の設置と役割について、よろしく願いいたします。

○事務局

では、引き続き、報告させていただきます。昨年7月17日の第1回総会のほうで、ぎふ清流国体恵那市実行委員会専門委員会の設置及び同委員会への付託事項が決定されましたので、報告させていただきます。

専門委員会のほうですが、総務・広報・市民運動専門医委員会、スケート競技専門委員会、弓道競技専門委員会、宿泊・衛生専門委員会、交通・警備専門委員会の5つの専門委員会が設置されました。

当宿泊衛生専門委員会に付託されました事項ですが、1、宿泊・配宿に関すること、2、医療救護及び防疫に関すること、3、弁当の調達に関すること、4、食品衛生、環境衛生に関すること、5、その他宿泊、医事及び衛生に関する

ることが付託されました。

以上です。

○委員長

それでは、次の（３）ですが、ぎふ清流国体の恵那市PR活動報告についてお願いします。

○事務局

では、報告させていただきます。

恵那市の広報・PRの取り組みについて。恵那市の各イベントでのPR活動としまして、平成20年9月26日から27日の2008みのじのみりの祭りで国体PR。県の東濃振興局と市の国体準備室のほうでPRをさせていただきました。

平成20年10月6日、恵那市キャラバン隊。こちらも県の東濃振興局と、市の国体準備室のほうで、PRをさせていただきました。

平成21年5月3日、日本大正村ちよつとおんさいまつりにて国体PRをさせていただきました。

平成21年6月6日、恵那市健康福祉祭りにて国体PR。

同じく21年7月18日、岩村市楽市街道宵まつりにて国体PR。

8月13日、岩村ザ縁日にて国体PR。この横の①というものが、下の写真のほうとリンクしておりますので、この縁日のときにPRした写真ですが、国体のフラッグをつけて気球を飛ばしました。

8月14日、やまおかふるさとまつりにて国体PR。これは国体クイズを開催しました。

9月27日、2009みのじのみりの祭りにて国体PR。タトゥーシールといって、シールを配布しました。

10月12日体育の日、レクスポえなフェスティバル2009にて国体PRをいたしました。

11月28日、恵那市環境フェアにて国体PRをしました。

12月23日、恵那スケート場クリスタルクリスマス2009にて国体PRをしました。

22年2月21日、恵那スケート場クローズイベントにて国体PRをしました。同日、恵那市伝統芸能大会にて国体PRをしました。

平成22年2月28日、武並文化祭にて国体PRをさせていただきました。

今後の予定ですが、3月21日の第26回日本大正村クロスカントリーにて国体PR予定してます。4月18日の第9回恵那峡ハーフマラソンにて国体PRを実施する予定をしております。

作成した広報グッズについてですが、カウントダウン看板としまして、市役所の玄関に掲示してあります。

ゴム印、こちらの国体準備室等から郵送します封筒のほうに押印して使っております。

ステッカーですが、公用車等に張りつけをして使っております。

ティッシュ、イベント時に配布ということで、今回も配らせていただきましたので、使ってください。

のぼり旗ですね、市内各所のほうに掲示させていただいております。こちらの旗も、後ろのほうに弓道をイメージしたものとスケートをイメージした旗2本つくって、各市内に掲示させていただいてます。

ピンバッジですが、関係者・イベント時に配布しております。持ってみえる方も見えると思いますけど、こういったスケートと弓道をやってるミナモちゃんのバッジをつくらせていただきました。

ミナモ看板ですが、普段は教育委員会玄関に掲示して、イベント時にはブース看板として使用しております。

横看板、普段は教育委員会スポーツ課の窓口に掲示しておりますが、イベント時はブース看板として使用。これも後ろに、今、黒板のほうに掲示させていただいておりますが、そちらがこの看板になっております。

懸垂幕、役所と恵那駅の西駐車場のところにつけさせていただいております。

車用幕、ふだんはバスに張りつけて、イベント時にほかに張りつけて使っております。

風船、こちらイベント時に配布させていただいております。

明知鉄道の看板として、写真にもありますが、明知鉄道の正面に看板をつけさせていただいております。

恵那市競技開催告知看板としてですね、写真が①②③ほど載っておりますけど、恵那市の中公民館のところに1つ掲示させていただきまして、恵那市役所

の本庁の正面にも掲示させてもらっています。あと、恵那文化センターの前にも看板を設置しております。

恵那市のカラーの、これも後ろにあるのぼりですね。

次が恵那市のオリジナルPRリーフレットとありますが、こちらはまだ完成ではありませんけど、お配りさせていただきましたこちらをPRリーフレットとして配らせていただきます。

国体グッズの販売としてですけど、この冊子一番後ろのページについておりますけど、ミナモグッズというものを恵那市のほうで作りまして、販売をしております。売っているお店とかも載ってますので、こちらに行っていれば購入することもできます。

その他ですけど、国体準備室のほうのイベントでつくってみましたけど、このようにミナモのケーキとか、つくってもらうこともできると思いますので、アイデア次第では可能性は無限大であるかなと思っております。

以上です。

○委員長

それでは、(4)の開催された視察報告です。

○事務局

それでは、まず弓道競技についての視察の報告をさせていただきます。平成21年新潟市のほうで開催されました。競技開始式のほうは、全日本体育協会のほうの国体改革の取り組みについてということで、平成16年から原則として廃止ということになっておりますが、各市町村で行う場合については、選手の負担を考慮した簡素な形で行うこととされております。新潟市については、競技数が多かったこともありまして弓道競技の開始式は実施されずに、監督会議の時にトロフィー返還式を行いました。

続いて、こちらが新潟の駅前なんですけど、県庁所在地ということもありまして、大きな交流広場を設置されております。その中には、地元特産品の販売とか無料配布などのコーナーを設置されております。こちらが売店となっております。また、インフォメーションということで、パンフレットなどを配布をされております。

こちらが近的競技の会場となっております。

新潟市のほうは、既設の弓道場がございまして、そちらで競技を開催しております。1チーム3名で、2チームずつ打つような形になっております。

こちらが、ちょっと暗くて見にくいんですけど、的のほうになっております。こちらは、射場から28メートル先の的に当てるということになっておりまして、その的に当たった的中数に応じて勝利のチームが決まってくるということになっております。

こちらが近的の競技会場の観覧席となっております。外で行われておる関係上、雨天の対策として屋根をつけた観覧席を設置しております。

恵那市の場合においては、今のところ近的競技は体育館の中で行う予定になっておりますので、大型のテントを使用するという事は、近的競技のほうではないことになっております。

こちらが遠的競技会場の射場となっております。このようにちょっと大型のテントを設置しまして行ってまいります。恵那市の場合においては、多目的広場にこちらを設置する予定にしております。

こちらが遠的の的に写した写真になります。射場からは60メートル先になっておりまして、こちらは中心が黄色となっております、その後、青とか黒とかとありますけど、色によって得点がありますので、その得点数によって勝利のチームが決定していきます。

こちらが遠的競技会場の観覧席になっておりまして、先ほどの近的競技と同じく、屋根を取りつけた形になっております。こちらのほうは、恵那市においても設置する予定にしております。

こちらは近的練習会場となっております。こちらのほうも、恵那市においては多目的広場に設置する予定にしております、15人が立てるほどの大型のテントを建てまして、設置をする予定にしております。

こちらが遠的の練習会場になります。こちらのほうも大型テントで9人ほどが立てるほどの練習会場を設置する予定にしております。

こちらが巻きわら練習会場といいまして、選手・監督控室に置く予定にしておりますが、このような巻きわらを置いて、そちらのほうでアップするような形になりますけども、そのような会場を設置することになります。

こちらが選手・監督の控え所となります。恵那市においては、体育館のアリ

一ナが競技会場となるために、こちらのほうも多目的広場に設置する予定にしております。

こちらが一般の休憩所ということで、大型テントで設置いたします。一般の視察者だとか観客者、あと選手などもこちらのほうで休憩する場所となっております。また、その中には無料ドリンクコーナーなども設置をいたしております。

あとは売店コーナーなんですけど、こちらのほうでも、地元特産品だとかスポーツ用品、または買ったものを送るような宅急便のコーナーなどが設置をされております。

こちら選手の通路となっております、弓道の場合、弓矢が雨に弱いということで、競技会場をこういったテントで囲った形で、雨にぬれないような対策が必要となってきます。

こちらは射場からのほうへ通り抜ける、通り道というんですけれども、こちらのほうもテントで設置をする予定にしております。

こちらは観客の通路ということで、新潟市も土のグラウンドの上を通路として利用していたんですけれども、雨天の対策としてこのような通路を設置してありました。

あと弓道体験コーナーなんですけど、こちらは一般の方々が体験できるような弓道コーナーということで、ボランティアの方とか弓道連盟の方が丁寧に教えてみえました。

こちらが輸送交通本部やバス乗降所ということで、バス乗り場などを設置をすることになっております。

それとこちら、新潟で行った大会ですが、少年女子の近的競技で岐阜県が優勝をしております。また、岐阜県で開催されるときも期待を持てるのではないかと思います。

以上、弓道競技についての視察報告を終わります。続いて、スケート競技のほうに移らせていただきます。

○事務局

それでは、続いて、国体のスケート競技会のほう、今年の1月26日から29日にかけて、釧路市へ視察に行つてまいりました。委員さんもこちらの視察

団に加わっていただいて、一緒に見てまいりました。

スケートに関しましては、今度、恵那でやるものは、国体スケート競技会の中のスピードスケートであって、釧路市の場合はスケート競技全部ということで、スピードスケート競技、フィギュア競技、それにショートトラック、ホッケー競技と、スケートに関するものすべてを釧路市で行っております。

釧路市はそういった形でスケート競技すべてを行うという形で、開始式も、これは昨年新しくできたというところなんですが、「湿原の風アリーナ釧路」という立派な体育館で開会式が行われました。

これが内部の様子です。まだ式典前ということで入場しているところですが、上のほうの、一番上の段ですが、ここは学校観覧席というような形で、中学生の生徒さんがこちらのほうに入っております。

開始式は、各県5人の選手が入場行進を行って始まるという形になっておりました。このような形で、各県選手団入場した後に、式典が行われております。

続きまして、こちらがスピードスケートの会場の外側入り口です。特別大きな看板が設置してあったりとか、そういったものはなくて、意外にあっさりした感じでした。

釧路市を初め、北海道のこういったスケート場というのは、国体にかかわらず、全国大会であるとか、あるいはアジアの大会、世界の大会というようなものを数多く行ってみえるということで、かなりこういう大会開催に関してはなれてみえるということですが、その分、余り歓迎という特別なことが行われていないというような印象を逆に持ちました。

こちらはリンクです。これも恵那と同じように、釧路の場合は屋外のリンクとなります。リンクの周りには防護マットがありますが、こちらのほうにはそれぞれ大会の協賛企業のお名前の入った広告が張ってありました。

これは競技会の状況です。このようにスケート競技の場合、リンクの防護マットのすぐそばまで来て、観覧、激励というか、選手を見るというようなことができます。

こちらは、センターハウスがこの正面の建物となります。センターハウス、これはすべて建物内ですが、ここガラス張りの中に一般の方用の観覧席というものが施設として普通に設置されているという状況です。

これが建物の中の観覧席です。恵那のスケート場の場合ですと観覧席はリンクのサイドにあります、外のこういった観覧席です。北海道の釧路の場合ですと屋内ということで、大変暖かい観覧席でした。こういったガラス越しで競技を見られるという形です。

こちらが選手の控えの仮設プレハブ、これは国体に合わせて仮設で設置したものです。

そのほかに、こちらも仮設になりますが、プレスセンター、こういったものを設置していきます。

これがスケートリンクから外へ出た駐車場のほうにあります、売店と交流休憩所というものです。これも仮設のプレハブで設置してありまして、休憩・接待関係のプレハブとなっております。この中では接待として、この日は釧路の特色を生かした本日の汁物ということでサケの三平汁が振る舞われておりました。

この休憩所の中へ入りまして、いわゆるお土産品であるとかちょっとしたパン、こういったものを売っておりました。このお土産品なんですが、国体用の特別なものではなくて、いわゆる普通の釧路市のお土産品、こういったものを寄せ集めてこちらのほうで販売しております。

そのほかの売店なんですが、仮設テントのほうでつくってあります。この辺がちょっと寂しく感じたんですが、一つはアシックスのショップ、もう一つがミズノのショップで、もう一つが写真の販売、これだけのものしか売店としてはございません。

こういった形で、北海道はやっぱり大会なれしてみえるという形で、釧路の町の中を見渡してもところどころ看板が設置してあるという程度で、市を挙げて歓迎というふうなことは余り感じることはできませんでした。

視察の報告は以上です。

○委員長

それでは、今までの報告事項で、何か質問等がございますでしょうか。

釧路に行っていただきました委員さん、ちょっと感じられたことをお聞かせいただけないでしょうか。

○委員

釧路へ連れて行かれました●●でございます。感想は、おっしゃってたように、ここで国体があるのという感じでした、非常に開催なれされとったなという感じでした。写真ではほとんど見えないんですけど、表はもう全面スケートリンクです。私も2回ぐらい転びましたけど、本当につるつるの状態でした、普通の客を迎えるならもうちょっと歩くところというぐらいの感じがしてました。もっとも、そういった開催におなれになってたというような感じはありました。

ただし、ぜひ、地元の子供たちに見せてやってほしいというのは、スピードスケートなんかは物すごい迫力で、スケートもやっぱり近くで見えますので、監督がこちらで、「もういいぞ、もういいぞ」とか言うと、しゃあっと選手がスピードを落としたり、「抜け、行け、行け」とか言われると行って、責任回数というんですかね、あれをとったりというような感覚が非常にありまして、子供さんたちが見れば非常にエキサイティングじゃないかな。できたらアイスホッケーあたり、こっちでやってもらえると、もっとよけいにエキサイティングになるんじゃないかな。

ホッケーで僕もびっくりしましたが、パックが2回ほど私のそばに飛んできて、ええっという感じがしたんですけど、もう向こうじゃ当たり前のことだということで笑って言われておりましたけど、非常に、随分、自分たちの地域では体験できないということが体験できるという感じはしました。

それからあと宿泊ですけど、私どもは非常にいい宿泊設備のところでは宿泊をさせていただいたんですが、その間の移動ということについては相当気を配らないといけないなと。というのは、僕たちも初日はホテルからバスでアリーナのほうへ移動したんですけども、1カ所に一同で集まられるというのはバスに乗り切れないということで、東京のチームだったかな、もうしょうがないからタクシーで行くぞと言って、行ってみえたんですけども、バスの運転手さんも「すみません。もう乗れませんから、あと30分たったらバス来ますから」と言ってみえて、まさかと思ったんですけど、その辺はこちらのほうも十分に気をつけて配慮してあげたらいいかなというふうに思いました。

それからもう1点は、釧路の町の中も非常にやっぱりさびれてるという理由がよくわかったのは、ああいう扱いをしてたらさびれちゃうだろうなと。せつ

かくお客さんがお見えになって、競技もおやりになるんですけども、家族の方もたくさん見えてたので、ぜひ恵那でやるときはそうしたことの無いように、歓迎をしてあげられるような体制というものをつくっておいてあげるといいかな。ぜひ近隣の観光案内もしてあげて、楽しんでいただけるような状況というのをつくっていくといいんじゃないかな。

それにはやっぱりアットホーム的な宿泊の歓迎というのも非常に大事じゃないかな。というのは、私、同行された方から、私が転びましたので、ホテルで足の裏にスパイクをゴムでくっつける、そういうものがあつたんですけど、そういうものも本当に奥のほうにしか売ってなくて、その方が買ってみえたんで、僕も買うことができ、次の日からは楽に歩けたんですけど、そういったものもしっかりとご案内をしてあげることいいんじゃないかなということと、それから、近くの観光地を案内する施設というのもほとんど見かけなかった。我々は視察ですから、そういうのは行けなかったんですけども、そういったものもぜひつくってあげて、せっかくこの恵那へお越しになるということでございますので。

おひとかた、スピードスケートの富山の選手の方でしたけれども、ぜひ恵那大会は行くということでお約束をしまりましたので、ぜひそんな方を心温かくお迎えをしてあげたいなというふうに思って帰ってまいりました。

以上です。

○委員長

貴重なお話を伺いました。ほかに何か。

それでは、またその他の部分でお願いをすることにいたしまして、5番のミナモ体操のほうを。

5. ミナモ体操

○事務局

それでは、ずっと座り続けで窮屈な話ばかりでしたので、ちょっとここで、体操で体をほぐしまして、その後、5分ほど休憩をとって、審議事項の6のほうへ移らせていただきたいと思います。

そしたら、上着などを脱いでいただいて、これから、あちらこちらで目にされる体操です。できる範囲内でお願ひします。

○事務局

それでは、ビデオを流していきたいと思いますが、対面式でビデオが映りますので、同じように動かしていただければ大丈夫です。簡単な体操ですので、説明も一緒に入れていきますので、大丈夫だと思います。

(ミナモ体操を実演)

○事務局

以上です。ありがとうございました。

6 審議事項

- (1) ぎふ清流国体恵那市宿泊基本計画(案)について
- (2) ぎふ清流国体恵那市医事・衛生基本計画(案)について
- (3) 平成22年度宿泊・衛生専門委員会事業計画(案)について

○事務局

それでは、6の審議事項のほうへ移らせていただきます。お願いいたします。

○委員長

審議事項の(1) ぎふ清流国体恵那市 宿泊基本計画(案)について、よろしくお願いいたします。

○事務局

それでは審議事項(1)としまして、ぎふ清流国体恵那市宿泊基本計画(案)。

1、目的。ぎふ清流国体(第67回国民体育大会)に参加する選手・監督、役員、視察員、報道員及びその他関係者(以下「大会参加者」という。)の宿泊については、県の宿泊・標準献立基本方針に基づき、大会参加者がそれぞれの分野で十分活躍できるよう関係機関等の協力を得て、安全で快適な宿舎と栄養・衛生面で良好な食事の提供に努める。

2、内容。(1)宿舎。ア、大会参加者の宿舎は、原則として恵那市内の旅館等(旅館業法の許可を受けて営業するホテル、旅館及び簡易宿所などをいう。以下同じ。)とする。ただし、市内の旅館等で大会参加者の収容が困難な場合は、関係機関・団体等と協議したうえ、近隣市町村の宿泊施設等を利用する。イ、風紀上、衛生上及び安全対策上支障があると認められる宿舎は利用しない。

(2)配宿。ア、大会参加者の配宿は、競技会場及び練習会場までの交通状

況等を考慮して行う。ただし、選手・監督を除く大会参加者の配宿は、県と協議して行う。イ、監督・選手の宿舎は、都道府県別、競技種別及び男女別を考慮して配宿する。

(3) 宿泊料金、大会参加者の宿泊料金は、県実行委員会と旅館等の関係団体との間で協定したものについて、財団法人日本体育協会において決定する。

(4) 食事、大会参加者に提供する食事は、衛生的で栄養バランスの良い郷土色豊かなものとし、大会参加者が十分に活躍できるよう配慮する。

となっております。

○委員長

質問等は後からにしまして、(2)のぎふ清流国体恵那市 医事・衛生基本計画(案)について、お願いいたします。

○事務局

引き続きまして、ぎふ清流国体恵那市医事衛生基本計画(案)。

1、目的。ぎふ清流国体(第67回国民体育大会)に参加する選手・監督、役員、視察員、報道員及びその他関係者並びに一般観覧者(以下「大会参加者等」という。)の医事衛生については、県の医事衛生・馬事衛生基本方針に基づき、清潔で快適な環境のもとで十分な活躍と観覧ができるよう万全を期する。

2、内容。(1)医療救護。ア、医療救護体制、大会参加者等の傷病発生に速やかに対処するため、関係機関、団体等の協力を得て救護所を設置し、応急処置及び必要に応じて医療機関への移送など、医療救護体制を整える。イ、医療費の負担、救護所及び救急車等の利用に要した経費を除き、医療費は受診者の負担とする。

(2)防疫。大会参加者等の感染症の発生を防止するため、関係機関、団体等の協力を得て、防疫体制を整えるとともに、衛生思想の一層の普及・啓発を図る。

(3)食品衛生。大会参加者等の飲食物による事故の発生を防ぐため、関係機関、団体等の協力を得て、宿舎及び食品取扱施設等の監視・指導に努めるとともに、食品衛生思想の一層の普及・啓発を図る。

(4)環境衛生。大会参加者等に清潔で快適な環境を提供するため、関係機関、団体及び市民の協力を得て、宿舎の衛生対策、廃棄物の適正処理、ねず

み・衛生害虫の駆除、飲料水による事故防止、動物の適正管理等に努めるとともに、環境衛生思想の一層の普及・啓発を図る。

○委員長

はい。それでは（３）のほうに移りまして、平成22年度宿泊・衛生専門委員会事業計画（案）について、お願いいたします。

○事務局

引き続きまして、ぎふ清流国体恵那市実行委員会、宿泊・衛生専門委員会、平成22年度事業計画（案）について説明させていただきます。

5月、第2回専門委員会を開催予定にしています。宿泊関連要項（案）の検討、宿泊連絡会の設置について、医事・衛生関連要項（案）の検討、医療救護・環境衛生連絡会の設置について、弁当調製施設選考委員会の設置についてを協議します。

7月ですが、第1回宿泊連絡会の開催。弓道リハーサル大会の宿泊要項の審議、第1回弁当調製施設選考委員会の開催、施設選考基準、メニュー等の検討をしたいと思います。

8月、第1回環境衛生連絡会の開催。弓道リハーサル大会の廃棄物処理方針について協議したいと思います。

9月、第3回専門委員会。弓道リハーサル大会の宿泊要項を承認してもらいます。弁当調達要項の審議、施設選考基準の承認。あと、専門委員会ではありませんが、9月に千葉国体の弓道競技の視察に行く予定となっております。

11月、第1回医療救護連絡会の開催。リハーサル大会の医療救護体制について協議したいと思います。弁当調製業務説明会の開催。

2月ですが、第4回の専門委員会。宿泊料金、合同配宿業務委託業者、これが県のほうでそれまでに決定する予定となっておりますので、この報告を行います。医療・救護実施要領の検討、弁当調製施設の承認・決定を第4会の専門委員会ですしたいと思います。

以上です。

○委員長

以上、審議事項の3項目ありますが、何か御質問等がございますでしょうか。

○委員

ちょっと質問、一つよろしいですか。

○委員長

はい、どうぞ。

○委員

お弁当業務についてなんですが、これは例えば、今回の大会に出られる方たちの賄い分というのは、ほとんど業者さんをお願いすると思うんですけど。何人分ぐらいなんでしょうね。弁当屋さんの業務は公募なんですかね。

○事務局

県のほうで大まかな基準等を設置されますので、それに沿ってこちらで案をつくりまして、この委員会で協議、決定をしていただき、業者のほうに案内させていただいくことになると思います。

それで手を挙げていただいた方の中から、今度は選考するということになっております。

○委員

今まで視察に行ったときの弁当関係のことについて、ちょっと感想を述べたいと思うんですけど、大分とか秋田につきましては、日本列島の中でもちょっと端のほうというんですか、地方のほうですので、それなりに弁当なんかは調達できたと思うんですが、その前に川西市とって、大阪市のすぐ隣に川西市というところがございすけれども、その場所は、こういう市街地の中に会場がありまして、弁当屋さん、あったんですけど、なければすぐ外へ出て行けばコンビニもありましたし食堂もあったという状況でした。

今回、視察で行きました新潟市につきまして、新潟市の市街地からは離れたところだったんですが、会場にお弁当屋さんのテントはありました。けれども、期間の中で、大体およそ1万人を越えるような人が見えたということで、実は私たちも早目に弁当屋さんに頼んだんですけども、お弁当はもう11時ぐらいには予約ができなくて、会場の中で弁当が買えないという状況が発生しました。

ということで、まきがねから見ますと、やはり町の中が遠いということで、今回ちょっとその辺に課題があるのではないかなと私は思っております。

以上です。

○委員長

ほかにいかがでございましょうか。

医療関係、医事関係ですけど、年が新年度になりましたら、恵那市はこういう状態で会議をやってということの、恵那医師会のほうへ、会長あてに報告していただいて、当然、病院も市立恵那病院でも、それから各開業の先生方でも、整形外科の先生方に待機しとってもらわにやなりませんので、もしけが人が出た場合ですね。そんなふうな対応を早目にひとつお願いしたいと思って、まず医師会のほうへ、会長あてにひとつ計画の事業のことを報告しておいていただきますと、恵那医師会の理事会にかけますので、早速お願いしたいと思います。4月の理事会は第2木曜日にありますので。4月の第2は8日です。4月8日に新年度第1回の理事会がありますので、そのようにしていただけないでしょうか。

○事務局

はい。では、早急に連絡をとらせていただきまして、8日の理事会の議案に上げていただくように手配いたしたいと思います。

○委員長

はい、よろしく申し上げます。

ほかにいかがでございましょう。はい、どうぞ。

○委員

宿泊要項のところだとか、こういう配宿なんかをされて決定したところへの、食品衛生とかそういう配慮は、スケートのほうは冬ですので食中毒とか食品の心配は余りないですが、特に夏場の競技についてはかなりそういう配慮が必要かと思われます。

配宿されると、きっと打ち合わせされたり、皆さん配宿が決まったホテル・旅館の担当者を集めて、食事について注意やらいろいろしていくわけですけども、生ものはできるだけ避けよまいだとか、何々しよまいだとか、いろいろ一斉にやっていくわけですけども、特に配宿関係以外に、スケート場の前の、あるいは裏の辺の屋台とかいろんなものが出てくるところの衛生管理が漏れていく可能性があるのでは。長い間スケートやっとして1回だけ、ノロウィルスというのが我々参加した選手の中に出まして、あれはどう見ても原因はわからな

かったんですけど、生肉を食べたか何か、そういうようなところから来た。それで、旅館じゃなくて、やはり屋台みたいところで、スケート場のうらに並んでたところで食べたものじゃないかなということなんだけど、特にそういう食品衛生上の管理から漏れやすいところもあるもんですから、十分配慮して準備していかないかなかなというふうに思います。

一人感染すると、空気からですから、感染が早いものですから、十分に気をつける必要があるかなと。特に旅館での食事は十分に徹底したことをやっていないといけないなというふうに思いますので、何かの参考にひとつお願いします。

○委員長

はい、どうぞ。

○委員

ノロウイルスなんですが、実を言いますと夏場より冬のほうが、12月、1月がピークでして、それでいくと、ちょうどスケートは危ない時期ですし、それから、その他、細菌性のものも、どちらかというとも夏の暑いときはみんな気をつけるんですけど、涼しくなってきたところが危ないというのがございますので、配食の決まった施設や、弁当を出されるときは当然、関係機関で監視していただきますし、また、そういった周辺で、選手や家族、関係者の方が利用される施設についても積極的に監視に努めていただきたい。特にノロウイルスなんかは、注意というのが、普通の食中毒と違って、トイレとか、利用された方で嘔吐されたりとか、そういったところからこう広がっちゃうもんですから。

○委員

もう一ついいですか。よろしいですか。

○委員長

はい、どうぞ。

○委員

スケート場に食堂みたいなのはあるんですね。あそこって、何人ぐらい対応できるんですか。おうどんとか、そういう簡単なものでしょう。

○事務局

そうですね。いわゆるインスタントものというか。そのほかに特別に前もつ

て予約すれば弁当をつくってはいただけるんですが、通常メニューとしましては、うどんやそばです。

○委員

国体では対応できるんですか。

○事務局

席は、6人がけの丸いすの机が7つ、約50人ほどですね、ぎゅうぎゅうに目いっぱい入ったという状態で。食堂のみでは対応できないので弁当等の販売対策が必要です。

○委員

宿泊と衛生ですので、今、保健所の課長さんがおっしゃられてましたけど、私も10年近く、県の食品衛生協会の役員をやっていますがノロウイルスは1年中危ないんですよ、食品衛生上言うと、本当に。最近の新聞やテレビでもやりましたが、ミシュランの三ツ星店でノロウイルスがでたということで。あっちのほうで有名になっちゃったらえらいことです。とんでもないことなんですけども、そういうところでさえ出ちゃうという感じで、結論とかそういうことは言いませんけれども、大事なことだと思います。

課長さん、ちょっとにおわされましたけども、保健所の職員の方だけでは無理なんですよ、はっきり言って。だから、我々、食品衛生協会という団体があって、2市11カ町村で約1,000名以上の会員がいて、食品衛生指導員というのもありまして、大会期間中はもう毎日のように食品衛生指導員が巡回して、さっき委員がおっしゃったような屋台的な、施設に目を光らす。行政側では保健所の方が本当に少ないメンバーでやっておられるから、お互いのこととして、協力していかないと、衛生上は無理だなというのがはっきりしてると思うんです。

それから、旅館の宿泊関係については、既にエージェントがもうとっくに動いてまして、当然調べて、向こうのほうがかえってわかっておりますし、それから、我々も今年、旅館ホテルの全国大会を岐阜で初めてやりまして、1,500人ぐらい全国から集まりますけども、そこでも国体のPRをしたいし、それから5月、8月の終わりには、私どもの地元の総会もやりますので、関係者に来ていただいて、大いにPRしていただきたいと思います。

○委員長

ありがとうございます。

○委員

やはり一番、視察に行かれた委員さんがおっしゃったとおり、行って気持ちよく帰っていただくのが、これは一番の我々が目指すところですので、頭をひねりながら、やっていきたいと思ってます。

○委員長

ありがとうございます。ほかにいかがでございますか。はい、どうぞ。

○委員

自治連としては、これからどういう格好でこれをPRしていけばいいんですかね。

○事務局

また、10日に開催予定の総務広報市民運動専門委員会で検討をしていただく予定です。

いろいろとお願い事項もございますので、またよろしく申し上げます。

○委員長

はい。

○委員

会場で、例えば弁当だとかそういうのはいいですけど、家族連れで来て、食べれる場所とか、そういうのもちょっと考えておいたほうがいいんじゃないかというふうに思います。

○事務局

そうですね、特にスケートなんかは冬季の競技ということで、ましてや観覧席がああいう外の状態ということで、風が吹いたりした場合、その場所にずっと座って観戦するというのは大変厳しいものですから、今、考えとしては駐車場のほうに、先ほど弓道のところでも出ましたような大きなテントを張って、そこを選手、それから一般の関係の皆さんなんかも、そこで入って休んでいただくというようなスペース的なものも今、計画中です。

○委員

もう一ついいですか。弓道のときに、遠的なんかやるときに雨が降ったらど

うするんですか。

○委員（弓道関係者）

雨が降ってもやります。よほど台風が来ない限りはやります。

○委員

そうすると、雨が降ってもお客さんが来る可能性というのはあるわけね。

○委員

あります。新潟も実際に1日は降りましたが。競技自体は、打つところと的のほうは屋根がありますので行えます。

さっきのお弁当ですね、やはり新潟の場合ですと、地元の方でも弁当を持ってきて食べられている方が見えたんですね。そういうことも考えた施設はつくっていただきたいと思います。

今年の夏、第3回の岐阜県大会、大垣でありましたですけど、見学に行きましたんです。弓道というのは、それこそゴルフのパットじゃないですが、精神統一して、周りが騒がしいと、とてもそれは打てないと思うんですけど、素人が考えてもね。ゴルフやりますけど、やっぱり周りが騒がしいとパットでも打てないもんですから、弓道なんかはなおさらやと思いますけどどうでしょうか。

○事務局

その辺は、弓道をやってる方はマナーは知ってみえますので。ただ、知らない方につきましては、入り口のところで、こういったものの観戦マナーとか観戦についての心得とか、簡単なリーフレットみたいなのをお配りして、こういった形で応援してほしいと。マナーを書いたものですね。そういったパンフレットなんかお配りしてご協力をお願いしたいと考えております。

○委員

恵那市内で宿泊というのは、何名ぐらいが宿泊できるんですかね。

○事務局

前に、スケート連盟が国体を誘致しようということで調べたときには、2,000人近くありまして。ただ、それからグリーンピアもなくなったし、それから国際ホテルも利用できなくなったりしてきたんですけど、ルートインが出来たりして2,000人ぐらいまでは完全にいけるんじゃないかということなんですけど。

○委員

はい、1,500から2,000人ぐらいまでは。恵那峡周辺だけでもたくさんありますし、恵那の町中もありますし、それから、周辺を入れると、民宿を入れるとたくさんある。収容は恵那市内で十分収容できると思ってます。スケートの場合はね。今、スケートの役員、選手入れても4~500人ですし、一般の、観覧されたり応援されたり家族の方が見えても1,500~1,600人ですけれども、十分いけると思います。

○事務局

いろいろ調査がありまして、その辺の調査も出したときに、500から600人ぐらいでということはこちらは考えておりますし、先催市の実績を見ますと、500人から大体600人が一番ピークのときの宿泊人数になっておりますので、恵那市内で宿泊は賄えるはこちらは、見ておりますけど。

○委員

ルートインもできたし、恵那の町中から電車ですぐですので。スケート場の場合は。輸送の関係もできるだけ駅の近くからずっと周辺に寄っていけばいいと思うんですけど、インターハイはちょっと失敗したもんだから。JTBの方が失敗されたので、随分苦情が出たんですけど。

結局JTBさんは恵那市内を押さえたけど、早くルートインとかプラザホテルとかいろんなところに、早く予約して、こうこうこうだと言ってて完全に押さえればよかったけど、数だけ言って押さえておったんですけど、言ってなかったもんだから、一般の方々が申し込まれたときに、保護者やとか一般の人を先に入れて、選手が入ろうと思ったときには、もう先に入れちゃってたんですね、業者が。心配ですからね。それで結局、選手は土岐のルートインに移動しちゃった。これも大きな、ちょっと失敗でしたけど。

○事務局

宿泊ですと、県の推進局というかで、39競技ですか、ありますので、それぞれの市町で調整では、少ない宿泊施設のあるところは、どこから持ってくるのということになりますので、県のほうで全部統括して調整するのでは。多分、旅館業組合にも宿泊人数の調査が来てると思うんですけど。

○委員長

これ、やっぱり配宿というのは、県と協議することになったので、県がやっぱり調整するの。

○事務局

そうですね、弓道の場合は県との調整ですね。

○委員長

ここにも書いてあるように、県と協議を行うと書いてありますので。

宿泊費についても基本の金額があります。

○事務局

または、県の調整により弓道・スケート競技以外に、中津川でやりますレスリングとか、土岐、瑞浪でのソフトテニスですね、そちらの選手も多分恵那を使ってくると思われまますので互いに利用できるのではないのでしょうか。

○委員長

ほかに何かありますでしょうか。

○委員

一つだけ、お弁当ですけど、ここに書いてありますけど、連絡会みたいな選考委員による検討方法をとっていくわけですか。お弁当業者はたくさんあるよね。県が言ってこないとわからんよね。一番いいのはまとまって大きいところで押さえたほうが一番安全、衛生上安心だけど。

○事務局

そうですね。食品衛生上、やっぱり管理ができるところ、つくった後の管理ができるところが安心です。

○事務局

弁当のメニューみたいなものとかカロリーとか、そういう指導はあると思うんですけど、どこの業者に業者選定をするのか、そういうものはやはりここで協議いただいて。

○事務局

一応この専門委員会だと、宿泊・衛生ということなので、宿泊の関係の方もいますし、栄養面でたけている方もいますので、それで弁当調整選考委員会という特別の、特別というか、また一つ別の委員会をつくらせていただいて、そ

ここでそういった細かい調整をしたいなどは思っておるんですけど。宿泊のほうに関しては、宿泊の連絡会というものを設置して、またその細かいものはそちらでというのがいいのかなと思っはおるんですけど。

○委員

わかりました。

○委員

弁当の試食会とか。

○委員

委員の言われることはわかりますけど、色とりどりのそれぞれね、特徴があるお弁当じゃいけないわけ、これ。ようわからんのやけど。

○事務局

弁当調整選考委員会の中に、そういった専門の方を2、3名呼んできて入っていただいて、それで検討するとか。またその段階ではちょっと私どもも、他市の状況とかを調べて、ご提案させていただきたいと思います。

○委員

普通は、値段が決まって、カロリーなんかが決まって、それで、こういうふうに決まって、これでやりますよというので、弓道はこれぐらいの数が要りますよ、スケートだとこれぐらいの数が要りますよというようなことを説明して業者を集めて、その値段からいろいろ説明して、それで提出してもらったところをみんなで審議して、ここというふうに決めるという、そういうやり方やね、普通は。

だから、まずは値段も、それからカロリーとかいろんなやつも、専門の人にいろいろ聞いたり、ちょっとやらん限りここではできんわね。我々ではわからへんし、素人ばかりやで。

○委員

そんなようなことでやっていって、業者説明して、それで出してもらった業者にということ。同じ業者でやるのか、1日1日かえていくのか、いろいろ検討させてもらわんと、あたりさわりも出るでね、業者のほうも。

○事務局

じゃあ、今のご意見を参考に進めさせていただきたいと思います。

○事務局

宿泊の関係ですけれども、先ほど説明がありました県のほうで一括して予約調整という流れもありまして、それで県のほうが頼むエージェンシーのほうへお願いして宿泊予約を進めるという流れもあるんですけども、ここで、12ページで宿泊関連要項の検討ということで宿泊連絡会の設置というふうにしております。

これは、恵那市内の宿泊の関係者の方に集まっていたきまして、そしてこの国体に関する宿泊の流れを一度ご説明させていただいて、それで、そういう県のエージェンシーを頼むなりするときに会って、もしそれを頼むということが皆さんご承諾いただければ、どういう点に注意をして今後宿泊の予約を進めるのか、恵那市内で開催の場合は恵那市内を優先するんだとか、いろいろ条件があると思います。そういうことを検討いただいて今後進めたいということで、宿泊の検討委員会ですね、宿泊の連絡会というのを設置させていただきたいという案でございます。よろしくお願ひしたいと思ひます。

○事務局

ちょっと補足ですけれども、リハーサル大会につきましては、県を通じませんで単独でやりますので、国体とは別になりますので、扱いが全く違います。会期が、ほかの競技とは関係ありませんので。ですので来年のリハーサル大会については、市単独で予約を行っていきます。

○事務局

そういったことも含めまして、また連絡会のほうで審議させていただきたいと思ひますので、よろしくお願ひいたします。

○委員

ただちょっと、問題は、委員さんが心配してみえるのは、ある程度、旅館関係者にも話しかけておくことができるかどうか。例えば県のほうが言ってくるというなら、県のほうが言ってくるのを待ってからということなのか、あらかじめ話をしておくのか、いつごろ、どういう形であるのか、こういうことじゃないですか。

○事務局

そこらあたりは県の方針が、まだちょっとはつきりつかめませんので、また、

できるだけこっちも探りまして、で、その方向をこういうだからということで、だからじゃないですけど、こういう状態ですので、どう進めましょという検討させていただきたいと思いますが、ですから、県のほうの流れに乗るというやり方もありますし、市独自ということも、それは選択があると思うんですけど、ただ、開催期間がぐぐっと一定期間ですので、恵那市に空きがあれば、ほかの地域からも恵那に泊まっていただくという可能性も、広域的に考えると県のほうに乗らせていただくと、そういうメリットも逆に出てきますので。

○委員

冬季は、観光とかこっちのほうオフシーズンだし、スピードスケートだけやからある程度人数も少ない。。そいつは優先的にとってもらったほうがいいんじゃないかな。

○事務局

ちょっと総合的に、包括的にいろんな角度から連絡会で検討いただいて、進めていくということをお願いしたいと思います。

7. その他

○委員長

それでは、その他のほうに入ってよろしいでしょうか。参考資料というのがつけてございますが、これについて何か。

○事務局

こちらにつけさせていただいたのは、審議事項の1、2の基本計画のほうがありますけど、こちらに両方、県の宿泊・献立基本方針に基づきとかですね、県の医事衛生・馬事衛生基本計画の方針に基づきということが載っておりますので、それはどういったものかということで、こちらに載せたところなんですけど。参考にということですね。

○事務局

それでは、その他事項はあえて議題は用意しておりませんが、もしこの際に、何かこういう方向も検討しておいたほうがいいとか、次回はこんなことも必要なことがございましたら承りたいということで、その他ということで設けさせていただきました。

○委員長

ほかにはよろしいですか。

○事務局

審議事項は原案どおりで承認いただけるということでよろしいでしょうか。

(一同 拍手)

○事務局

次回、第2回目は皆様のご都合を伺う中で、一番いい日を設定させていただきたいと思います。

8 閉会

○委員長

これで大体よろしいですか。きょうはどうもありがとうございました。